

にっぽん縦断ごころ旅

「ご存じ俳優火野正平さんが、自転車に乗って全国各地を旅する番組です。行先は視聴者の思い出の場所。10年前から始まりこれまで千日を超える旅を続けています。彼の個人的魅力も加わって人気番組となり、朝のダイジエスト版をはじめ昼前の再放送、夜の拡大版と日に三度も放送されています。」

「人生下り坂最高」と叫びながら子供の様にはしゃいで坂を駆け下りたり、急な坂をヒイヒイいながら登る姿は、番組のウリになっています。さらに小さな生き物や、珍しい植物に足を止めたりする姿に、朝からほっこりした気分が包まれます。もっとも若い女性と出会うと往年のプレイボーイぶりを発揮するのですが、これも微笑ましい姿です。」

そんな訳で朝食後のひと時、この番組を楽しんでいるご家庭は結構多いようです。ある朝のテレビを前にした、さるご家庭の会話です。

夫「今日もスタートが高台だぞ。最近どうも楽してるな。」

妻「あなたと同じ年でしょ。おおめに見てあげなさい」

夫「最初の長い下り坂で距離を稼いでいるじゃないか。」

妻「そんなこと言って可哀そう。」

夫「なんでそんなにあの男の肩を持つ？」

妻「だって可愛いんだもの」

夫「……」

この秋、島根も舞台になるはずでしたが、コロナの関係で打ち切りになったようです。七十を過ぎてなお、愛嬌と色気を失わず、気負うことなく淡々とペダルを踏む姿。見習いたいものです。